令和7年度「アドベンチャーin屋久島」実施要項

1 目 的

世界自然遺産の屋久島を訪ね、異年齢集団での2泊3日の生活をとおして、お互いに協力し、助け合うことの大切さを学ぶとともに自立心を育み、心豊かでたくましい青少年を育成する。また、屋久島の自然や環境の素晴らしさをとおして、自分たちの故郷を見つめ、愛する心を育てる。

学ぼう！ 屋久島の自然と環境
育てよう！ たくましい心と友情

2 主 催 南九州市子ども会育成連絡協議会 南九州市教育委員会

3 訪 問 地 屋久島

4 期 日 令和7年8月16日（土）～8月18日（月） 2泊3日

5 活動内容 (1) 結 団 式 ～ 事前説明, 班編成 等 [知覧文化会館]
7月23日（水） 19:00～20:30
(2) 本 研 修 ～ 訪問地での活動 2泊3日 [屋久島]
共同宿泊体験, 白谷雲水峡登山,
自然観察, 環境学習 等
(3) 解 団 式 ～ 活動報告会 [知覧文化会館]
9月17日（水） 19:00～20:30

6 参 加 者 南九州市内に居住する小学5・6年生, 中学生 計30人
引率指導者 5人 合計35人

7 応募資格

- (1) 子ども会活動や地域行事などに積極的に参加していること。
- (2) 申込時点で、子ども会及び全国子ども会安全共済会に加入していること。
- (3) 結団式（事前研修）及び解団式（事後研修）に参加できること。
- (4) 登山及び2泊3日の宿泊研修に耐えうる健康状態にあること。
- (5) 過去、本事業に参加したことのない者。

8 参 加 費 小学生 15,000円 中学生 22,000円（船代, 宿泊費, 食事代 等）
※ 悪天候等により延泊になった場合には、追加費用が発生します。
⇒延泊1日につき5,000円程度

9 経 費

本事業実施のための経費は、南九州市子ども会育成連絡協議会が予算の範囲で負担し、一部を参加者の負担とする。ただし、次に掲げる経費については、市子連は負担しない。

- (1) 健康診断及び結団式（事前研修）・解団式（事後研修）に要する経費
- (2) 研修中の本人の責めに帰すべき、事故による治療及び入院費等
- (3) その他、個人が使用する物品に関する経費（次ページ10の準備するもの等）

10 準備するもの

・筆記用具 ・水筒 ・着替え2日分 ・ねまき ・洗面用具 ・バスタオル
・タオル(4~5枚) ・ハンカチ ・ポケットティッシュ ・ビニール袋(2~3枚)
・初日の弁当(昼食) ・傘(折りたたみ) ・薬(普段服用しているものがあれば)

【登山時】

・長ズボン(ジャージでもよい) ・着替えのシャツ(下着やTシャツ)
・レインウェア ・リュックサック ・運動靴(滑りにくいもの)
・厚手の靴下(2枚重ねでもよい) ・軍手

※ 特に注意すること

- (1) なるべく新調しないで、今持っているものを使うこと。
(靴については、2~3年使用してないものは、登山時に破損することがあるので、十分注意すること)
- (2) 持ち物には、すべて記名をすること。
- (3) 服装は、派手にならないこと。
- (4) 小遣いは5,000円以内とする。腕時計は持ってきてよい。
(腕時計は湿気により破損することもあるので注意が必要)
- (5) マンガ、ゲーム、カメラ、携帯電話等は持ってこないこと。
(トランプやUNOなどは可)

11 参加者の心得

- (1) 引率指導者の指示に従い、班長・副班長を中心に秩序ある団体行動をとること。
- (2) 研修中は、10分前行動、5分前集合を心掛け、整列・活動は、迅速に行うこと。
- (3) 南九州市の代表であることを自覚し、団員同士はもちろんのこと、訪問先で出会った人々にも気持ちよいあいさつをすること。
- (4) 他の人に迷惑をかけたり、不愉快な思いをさせたりしないように注意し、お互いに協力すること。
- (5) 体調が悪くなったら、すぐに引率指導者に連絡すること。
- (6) 乗り物に酔いやすい人は、自分に合った薬を準備すること。

12 荒天時の取り扱いについて

- (1) 事業の中止や予定変更等については、前日に決定し、午後3時までに保護者へ電話連絡をする。
- (2) 1日目のフェリーが欠航した場合は、事業を中止する。
- (3) 往路は計画通りで、復路が欠航した場合は、出航する日まで屋久島に滞在する。
- (4) 台風等が発生し、復路に影響が出そうな場合は、その後の活動を中止して帰る。

13 出発式及び到着式について

- 出発式 8月16日(土) 6時05分~6時15分(知覧体育館)
- 1 団長あいさつ
 - 2 教育委員会社会教育課長あいさつ
 - 3 団員代表あいさつ

□ 到着式 8月18日(月) 19時10分～19時20分(知覧体育館)

- 1 団長あいさつ
- 2 団員代表あいさつ
- 3 市子連会長あいさつ
- 4 事務連絡

14 引率指導者について

□ 団 長	南九州市子ども会育成連絡協議会代表	山下 裕美
□ 副 団 長	南九州市教育委員会社会教育課	瀬戸川 裕作
□ 指 導 者	南九州市子ども会育成連絡協議会	松崎 瑞喜
□ 指 導 者	南九州市教育委員会社会教育課	山之内 由佳
□ 指 導 者	南九州市教育委員会社会教育課	田之脇 充紀

15 班における役割分担

役割	仕事内容
班 長 (1人)	<ul style="list-style-type: none">○ 班全体をしっかりとめる。○ 集合や移動時の班員の確認・安全などの指導をする。○ 引率指導者の伝達事項をすみやかに班員に連絡する。
副 班 長 (1人)	<ul style="list-style-type: none">○ 班長を補佐する。○ 班長と協力し集合や移動時の班員の確認をする。○ 班員の健康管理(給水の呼びかけなど)を行う。
食 事 係 (2人)	<ul style="list-style-type: none">○ 食事の準備や後片付けを行う。○ 班員の食事の世話をを行う。○ 飲料準備
活 動 係 (2人)	<ul style="list-style-type: none">○ 活動準備や、活動後の後片付け・忘れ物点検を行う。○ レクリエーションの計画及び実施を行う。○ 入浴後の整理点検を行う。